

**【資料4】**

第2回高幡地域アクションプランフォローアップ会議資料

平成28年2月17日

平成28年度高幡地域アクションプランの追加、削除、拡充等（予定項目）について

# 平成28年度 高幡地域アクションプラン（案）項目対比表

No.	現在(平成27年度)	須崎市	中土佐町	梶原町	津野町	四万十町	
		11	12	8	10	20	
1	地域基幹園芸品目の生産振興と農家の所得向上	●	●		●		
2	中山間地域での持続可能な農林業経営の確立			●	●		
3	基幹品目等の維持・発展による地域農業の活性化		●			●	
4	JA土佐くろしおが担う地域農業の活性化	●	●		●		
5	津野山牛のブランド化			●	●		
6	葉にんにくを活用した加工食品の生産・販売の拡大	●					
7	大野見米のブランド化		●				
8	梶原産キジ肉の生産・販売の拡大			●			
9	つの茶販売戦略				●		
10	集落営農組織のステップアップの推進					●	①削除
11	直売所・農家レストランを核とした「地消地産」の推進					●	
12	四万十町地産外商の推進					●	②削除
13	四万十町のこだわり野菜を使った加工品の生産販売による地域活性化					●	③削除
14	四万十の栗再生プロジェクト					●	
15	滞在型市民農園等を活用した四万十町の移住を受け入れやすい風土づくり					●	
16	地域資源活用推進と加工場等の整備					●	T
17	四万十の生姜プロジェクト					●	J
18	四万十のうまい豚プロジェクト					●	
19	「四万十ヒノキ」のブランド化を主体とした地域森林資源の有効活用		●			●	
20	「1億円産業の復活」をスローガンとする津野山産原木シイタケの産地化の推進			●	●		
21	県産竹材を活用した加工品づくりのための竹材の安定供給	●					
22	四万十川源流クロモジ等中山間資源活用ビジネスの創出		●				
23	循環型社会の構築を促進するための森林資源の有効活用			●			
24	津野町森林・林業再生プロジェクト				●		
25	四万十かおりビジネス事業					●	④削除
26	美味しい！須崎の魚(いお)消費拡大プロジェクト	●					
27	野見湾産養殖カンパチの販路拡大	●					
28	浦ノ内湾産養殖マダイの販路拡大	●					
29	楠木鮮魚一を活用した南地区の活性化	●					
30	地域産物を活用したお魚チップスの生産・販路の拡大	●					⑤削除
31	中土佐町地域ブランドの創出と販売促進		●				
32	シイラ加工の生産体制の強化					●	⑥削除
33	シイラ加工食品の生産拡大					●	⑦削除
34	大正町市場商店街活性化事業		●				
35	久礼の浜屋敷整備事業		●				
36	「中土佐のうまいもん食わしちやお」商品開発プロジェクト		●				
37	梶原町地場産品の地産地消・外商の促進			●			
38	津野町地産地消・外商販売戦略				●		
39	四万十町拠点ビジネス体制の強化					●	
40	高幡地域における広域観光の推進	●	●	●	●	●	
41	須崎市の教育旅行や団体旅行の誘致に向けた体制の整備	●					
42	中土佐町の地域資源を活用した体験型・滞在型観光の推進		●				
43	梶原町の体験型・滞在型観光の推進			●			
44	清流と風と歴史に会えるまち津野町まるごと体感！～観光集客アップ作戦～				●		
45	わざわざいこう「海洋堂ホビー館四万十」を核としたミュージアムのまちづくり					●	
46	四万十町観光交流促進事業					●	
47	四万十町大正地区の地域経済活性化の核となる事業への取組					●	
48	しまんと時間満喫プロジェクト					●	

【高幡地域】

須崎市	中土佐町	橋原町	津野町	四万十町	No.	改定案(平成28年度)
●	●		●		1	地域基幹園芸品目の生産振興と農家の所得向上
●	●		●		2	JA土佐くろしおが担う地域農業の活性化
	●			●	3	基幹品目等の維持・発展による地域農業の活性化
		●	●		4	中山間地域での持続可能な農林業経営の確立
●					5	葉にんにくを活用した加工食品の生産・販売の拡大
	●				6	大野見米のブランド化
		●			7	橋原産キジ肉の生産・販売の拡大
			●		8	つの茶販売戦略
				●	9	みどり市を核とした「地消地産」の推進
				●	10	四万十の栗再生プロジェクト
				●	11	滞在型市民農園等を活用した四万十町の移住を受け入れやすい風土づくり
				●	12	地域資源活用推進と加工場等の整備
				●	13	四万十町畑作振興プロジェクト
				●	14	四万十のうまい豚プロジェクト
	●			●	15	「四万十ヒノキ」をはじめとする地域森林資源の販売促進
		●	●		16	「1億円産業の復活」をスローガンとする津野山産原木シイタケの産地化の推進
●					17	県産竹材を活用した加工品づくりのための竹材の安定供給
	●				18	四万十川源流クロモジ等中山間資源活用ビジネスの創出
		●			19	循環型社会の構築を促進するための森林資源の有効活用
			●		20	津野町森林・林業再生プロジェクト
●					21	美味しい！須崎の魚(いお)消費拡大プロジェクト
●					22	野見湾産養殖カンパチの販路拡大
●					23	浦ノ内湾産養殖マダイの販路拡大
●					24	楠木鮮魚一を活用した南地区の活性化
	●				25	中土佐町地域ブランドの創出と販売促進
	●				26	大正町市場商店街活性化事業
	●				27	久礼の浜屋敷整備事業
	●				28	「中土佐のうまいもん食わしちやお」商品開発プロジェクト
		●			29	橋原町地場産品の地産地消・外商の促進
			●		30	津野町地産地消・外商販売戦略
				●	31	四万十町拠点ビジネス体制の強化
●	●	●	●	●	32	高幡地域における広域観光の推進
●					33	須崎市立スポーツセンターを活用した体験型観光等の推進による地域の活性化
●					34	須崎市の教育旅行や団体旅行の誘致に向けた体制の整備
	●				35	中土佐町の地域資源を活用した体験型・滞在型観光の推進
		●			36	橋原町の体験型・滞在型観光の推進
			●		37	清流と風と歴史に会えるまち津野町まるごと体感！～観光集客アップ作戦～
				●	38	わざわざいこう「海洋堂ホビー館四万十」を核としたミュージアムのまちづくり
				●	39	四万十町観光交流促進事業
				●	40	四万十町大正地区の地域経済活性化の核となる事業への取組
				●	41	しまんと時間満喫プロジェクト



①統合  
①追加  
①拡充

②統合

②追加

## 高幡地域アクションプランの追加・削除・拡充（予定項目）

### ■追加

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	四万十町畑作振興プロジェクト （四万十町） 【事業主体】四万十野菜合同会社、(株)ハマヤ	四万十野菜合同会社及び栽培委託農家が生産した農産物を県内外の高質スーパー、外食チェーン、専門店で直接販売し、こだわり野菜の一大産地として四万十町の認知を高めることにより、地域農業者の所得向上を目指す。
2	須崎市立スポーツセンターを活用した体験型観光等の推進による地域の活性化 （須崎市） 【事業主体】須崎市	海洋スポーツを活かした新たな体験型観光の充実を図るとともに、浦ノ内湾を活用した海洋スポーツイベントの開催などを通して交流人口の拡大を目指す。併せて、スポーツ合宿が行える環境の整備を図り、初心者から競技者まで利用できる総合的な海洋スポーツ拠点の実現を目指す。

### ■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No. 10 集落営農組織のステップアップの推進（四万十町） 【事業主体】集落営農組織（10 組織）	産業成長戦略の位置付けのもとに全県的な支援を継続していく。
2	No. 12 四万十町地産外商の推進 （四万十町） 【事業主体】企業組合しまんと	収益性の観点などから、事業主体として、これまで取り組んできた農作物の加工を休止し、南瓜の生産に特化していく方針であることから削除する。
3	No. 13 四万十町のこだわり野菜を使った加工品の生産販売による地域活性化 （四万十町） 【事業主体】桐島畑	無農薬野菜の生産から加工品の開発まで順調に進み、多くのメディアから取り上げられることにより、順調に販路の拡大も進んだことから、H26 販売額は H27 目標値を達成している。また、農地の拡大や農業従事者も着々と増やし、5 名の定住につながっており、自立案件として整理する。

4	No. 25 四万十かおりビジネス事業 (四万十町) 【事業主体】(株) 四万十ドラマ	ヒノキの間伐材や端材を利用した新商品が3種類開発されるとともに、商談会への参加等により取引の拡大や『四万十ヒノキ』の認知度が広がるなど成果も現れてきた。事業者としては、今後、栗プロジェクトなどの他の事業拡大を優先させる方針であることから削除する。
5	No. 30 地域産物を活用したお魚チップスの生産・販路の拡大(須崎市) 【事業主体】(株) けんかま	原魚が安定的に確保できないため、実施主体が方針を転換し製造中止となったことから削除する。
6	No. 32 シイラ加工の生産体制の強化 (四万十町) 【事業主体】四万十町、興津漁協四万十マヒマヒ丸企業組合、興津漁協	販路は県外にも拡大し、新規取引先の確保により売上も増加し成果も現れてきたが、原魚の確保といった不確定要素の影響も考慮し、今後はさらなる取組を予定していないことから削除する。
7	No. 33 シイラ加工食品の生産拡大 (四万十町) 【事業主体】(株) けんかま	原魚が安定的に確保できないため、実施主体においてシイラ加工品の生産を絞り込む方針が出されたことから、今後は新たな商品開発等の具体的な事業展開が見込めないため、削除する。

■その他(統合、拡充)

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	No. 16 地域資源活用推進と加工場等の整備(四万十町) 【事業主体】四万十町  No. 17 四万十の生姜プロジェクト (四万十町) 【事業主体】(株) あぐり窪川、JA 四万十	【統合】地域資源を活用した生産・加工・流通の一貫した取組を推進するため「地域資源活用推進と加工場等の整備」として統合する。
2	No. 5 津野山牛のブランド化 (梶原町、津野町) 【事業主体】 (仮称) 肉用牛増殖育成センター、津野町、梶原町  No. 38 津野町地産地消・外商販売戦略 (津野町) 【事業主体】(有) 津野町ふるさとセンター、津野町	【統合】津野山牛は津野町を代表する特産物であり、「津野町地産地消・外商販売戦略」の取組において津野山牛のブランド化の取組も併せて行っていることから、「津野町地産地消・外商販売戦略」として統合する。

3	<p>No. 18 四万十のうまい豚プロジェクト  (四万十町)  【事業主体】農事組合法人四国デュロック  ファーム</p>	<p>【拡充】安心・安全な豚肉を安定的に消費者に提供できる体制を再構築するため、事業主体に「四万十ポークブランド推進協議会」を加え、関係機関が連携してブランド価値の向上を目指す。また、豚の増頭により養豚農家の生産性の向上を図るため、事業主体に「農事組合法人平野協同畜産」を加え、畜舎を新築・補改修する。</p>
---	---	---

有望素材シート（28年度）（案）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	四万十町	素材名	ショウガ・ナバナ・サトイモなどの主要7品目からなる露地野菜
		関連素材	

現状・課題	<p>&lt;現状&gt; 四万十町窪川地区は、標高230mの高南台地にあり、朝夕の寒暖差や頻繁に発生する霧、最後の清流・四万十川の綺麗な水などの環境を活かした高知県を代表するお米・仁井田米の産地である。また豊かな自然の中で、四万十鶏・四万十ポーク・四万十黒毛和牛などの畜産業も盛んな農業地帯である。しかし、消費者の食の多様化・嗜好の変化により米価の下落が続いており、日本の人口減少とも相まって農家の後継者不足と高齢化に歯止めがかからなくなっている。</p> <p>&lt;課題&gt; ・農業生産人口の高齢化、後継者不足による生産体制の維持・確保及び農地の維持管理が課題 ・施設園芸は生産性は高いが、初期投資金額が大きく、経営面積の拡大においてもリスクが高いため、施設園芸のみでは現状の田畑の維持管理が困難</p>
	<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十川の高いメッセージ性（自然・綺麗というような良好なイメージ）を活用した四万十産野菜の生産・産地化</li> <li>・心の豊かさ、健康志向の潮流に合う、安心・安全からさらに飛躍した商品性を持つ野菜作り（ブランド化）</li> <li>・農業振興による所得向上、新規雇用の創出</li> <li>・田畑を守り地域を担う次世代の人材育成</li> </ul>

『有望素材』を活かした具体的な取り組み（案）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	四万十町産野菜振興プロジェクト
	関係市町村名	四万十町

事業の概要	<p>四万十野菜合同会社及び栽培委託農家が生産した農産物を県内外の高質スーパー、外食チェーン、専門店に直接販売し、こだわり野菜の一大産地として四万十町の認知を高めることにより、地域の農業者の所得向上を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自社農園の経営安定             <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備、機械導入</li> <li>・規模拡大</li> <li>・有機JAS認証取得</li> <li>・就職を目指す県外研修生の受け入れ</li> </ul> </li> <li>2. 四万十有機野菜のトップブランド化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産履歴の明確化</li> <li>・栽培技術の統一、栽培講習会</li> </ul> </li> <li>3. 四万十野菜の販売促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約栽培農家の開拓</li> <li>・品目の拡大</li> <li>・栽培講習会</li> </ul> </li> <li>4. 四万十仁井田米の販売促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約栽培農家の開拓</li> <li>・機械導入と更新</li> </ul> </li> <li>5. 四万十町産農産物全体のブランド力強化による生産農家の経営安定             <ul style="list-style-type: none"> <li>・表示、ロゴマーク、PRパンフレット、POP等の作成</li> <li>・消費地での宣伝活動</li> <li>・取引先との契約拡大</li> </ul> </li> </ol>
-------	--

事業主体等	<p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十野菜合同会社、株式会社ハマヤ</li> </ul> <p>【関係機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産品生産農家</li> </ul>
-------	--

取組手順	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
自社農園の経営安定	・施設整備、機械導入 ・規模拡大		・研修生の受入		
四万十有機野菜のトップブランド化	・有機JAS取得手続き ・生産履歴の明確化	・参加農家の農場見学、意見交換	・有機JAS認証の取得		・海外への営業・販売開始
四万十野菜の販売促進	・契約栽培農家の開拓 ・品目の拡大 ・栽培講習会	・現地巡回指導	・契約販売の開拓		
四万十仁井田米の販売促進	・契約栽培農家の開拓		・特別栽培米の契約買取開始		
四万十町産農産物全体のブランド力強化による生産農家の経営安定	・表示、ロゴマーク等の作成 ・消費地での宣伝活動 ・取引先との契約拡大		・色彩選別機の導入		・乾燥機等設備の更新

項目	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
販売金額（千円）	76,660	96,978	108,222	118,911	138,095
雇用者数（累計）（人）	7	12	16	18	21

指標・目標	<p>【設定根拠】</p> <p>生産規模拡大、生産品目の増加、販売先の増加などに基づき推計</p>
-------	--

総事業費等	<p>総事業費（内訳） 千円（うち28年度 千円）</p> <p>国： 県： 市町村： その他： )</p> <p>想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）</p> <p>国： 県：高知県産業振興推進総合支援事業 人的支援：</p> <p>その他：</p>
-------	---

備考	
----	--

有望素材シート（28年度）（案）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	須崎市	素材名	須崎市立スポーツセンター、体験型観光
		関連素材	
現状・課題	<p>&lt;現状&gt; 須崎市立スポーツセンターのカヌー場は横浜半島の自然を生かした特色ある海洋スポーツの振興に寄与している。教育旅行については、関西圏を中心にドラゴンカヌーやシーカヤックの体験とカズオの薫焼き体験など関連する芝生広場や研修棟の活用を併せて提案することにより、利用者は年々増加傾向にある。 スポーツイベント（大会）としては、平成10年度からドラゴンカヌー大会を開催し、市内のみならず県内各地からもチームがエントリーされるようになっており地域経済にも貢献している。また、平成26年度から始まったオープンウォータースイミングは高知県水泳連盟と共催で開催しており、上位入賞者がジャパンオープンへの参加を付与されるなど国内サーキット大会としての位置付けがなされ、大会参加者及び観客数の増加が期待される。 スポーツ合宿としては、平成26年度に日本トップクラスの日本食研トライアスロン部のスポーツ合宿を誘致し、合宿地として高い評価をいただいた。その他、地元浦ノ内地区の青年壮年グループ等によるイベントの開催や高校のクラブ活動の実施など、地域住民の方にも広く活用いただいている。</p>		
	<p>&lt;課題&gt; 教育旅行等団体客への取り組みは一定進んでいるが、個人観光客向けの対応ができていない。施設指定管理者であるNPO法人すさきスポーツクラブの体制も団体客向けの対応で手いっぱい状況のため、更なる交流人口の拡大を図るためには体験メニューの充実と事業推進体制の整備が必須である。併せて、須崎市立スポーツセンターの老朽化対策及び機能強化に向けた施設設備の改修・新設を行っていく必要がある。また、施設の利用増進に向けたPR及び競技団体や企業等への訪問活動を強化していく必要がある。</p>		
今後の方向性	<p>須崎市立スポーツセンターを活用し、体験型観光を推進、スポーツイベントを企画・実施し、スポーツ合宿やスポーツ大会の誘致を強化することで交流人口を拡大させ、地域の活性化に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魅力ある体験メニューの創設やスポーツイベント等を開催し、観光客の増加を目指す。</li> <li>○ スポーツ合宿やスポーツ大会等、東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致に取り組み、交流人口拡大に繋げる。</li> <li>○ 観光客や教育旅行等の受け入れ態勢を整備し、事業推進体制を強化する。</li> <li>○ ホームページ等を整備し、PR活動及び営業活動を強化する。</li> <li>○ 須崎市立スポーツセンターの機能強化に向けた施設設備の改修・新設を行う</li> </ul>		

『有望素材』を活かした具体的な取り組み（案）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	須崎市立スポーツセンターを活用した体験型観光等の推進による地域の活性化
	関係市町村名	須崎市

事業の概要	<p>海洋スポーツを活かした新たな体験型観光の充実を図るとともに、浦ノ内湾を活用した海洋スポーツイベントの開催などを通して交流人口の拡大を目指す。併せてスポーツ合宿が行える環境の整備を図り、初心者から競技者まで利用できる総合的な海洋スポーツ拠点の実現を目指す。</p> <p>&lt;魅力ある体験メニュー等の創設&gt; 団体客のみならず個人客も対象にした新たな体験プログラムの創設を行い、交流人口の拡大に繋げる。</p> <p>&lt;海洋スポーツイベントの開催&gt; 海洋スポーツイベントの企画・実施を行い、幅広い年代層の集客を図ることで交流人口の拡大に繋げる。</p> <p>&lt;スポーツ合宿等の誘致&gt; 関連団体と連携し、大学・企業等のスポーツ合宿や、スポーツ大会等の誘致を図ると共に、東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致に取り組み。</p> <p>&lt;受入体制の充実&gt; インストラクターやライフセーバー等の養成、地元住民や関連団体等との連携を行い、事業推進体制を強化する。</p> <p>&lt;PRの強化&gt; ホームページ等を整備し、情報発信力の強化を図ると共に、誘客に繋げられるよう積極的に営業活動を行う。</p> <p>&lt;施設の整備&gt; 須崎市立スポーツセンターの機能強化に向けた施設設備の検討及び改修・新設を行う。</p> <p>&lt;地域の活性化&gt; 上記の取組のもと、施設利用者が地域の各事業施設（旅館・ホテル、飲食店、土産物屋など）を利用する仕組みづくりを行い、地域の活性化に繋げる。</p>					
	事業主体等	<p>【事業主体】 須崎市</p> <p>【関係機関】 高知県、高知県水泳連盟、須崎市観光協会、NPO法人すさきスポーツクラブ、地域団体等</p>				
主な内容・スケジュール	取組手順	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
	魅力ある体験メニュー等の創設	・新たな体験プログラムの創設				
	海洋スポーツイベントの開催	・海洋スポーツイベントの企画・実施				
	スポーツ合宿等の誘致	・大学・企業等のスポーツ合宿誘致 ・スポーツ大会等の誘致 ・東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致				
	受入体制の充実	・インストラクターやライフセーバー等の養成 ・事業推進体制の強化				
	PRの強化	・貴西万十南と連動したPR営業活動 ・ホームページ等の充実 ・競技団体や企業等への訪問活動 ・スポーツセンターパンフレットの製作配布				
	施設の整備	・機能強化に向けた施設設備の検討及び改修・新設				
	地域の活性化	・施設利用者が地域の各事業施設（宿泊施設、飲食店、土産物屋など）を利用する仕組みづくり				
指標・目標	項目	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
	交流人口拡大				2.3万人	
	【設定根拠】	<p>【推計の考え方】 H24～H26年度のカヌー場とオートキャンプ場（研修棟含む）利用者実績の平均1.9万人の20%増を目標とした。</p> <p>【考え方】</p>				
総事業費等	総事業費（内訳 国： 千円、県： 千円、市町村： 千円、その他： 千円）					
	想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）					
	国： 県： 人的支援：					
備考						